

# 大阪教育大学創基 150 年記念



## セーフティプロモーションスクール制度創設 10 周年記念シンポジウム 実施要項

[兼 令和 6 年度第 1 回セーフティプロモーションスクール(SPS)推進員養成セミナー]

1. メインテーマ：セーフティプロモーションスクールの社会実装を目指して  
ーセーフティプロモーションスクールの活動成果の共有を通じてー

### 2. 趣旨

大阪教育大学では、平成 13 年 6 月 8 日に発生した附属池田小学校事件の教訓と課題を基盤に、平成 24 年 5 月に閣議決定された「教育振興基本計画」に示された「自助・共助・公助」の理念とわが国独自の学校安全の考え方に基づいて、教職員、児童・生徒、PTA、地域が参加する共感と協働を中核とした安全教育・安全管理・安全連携の体系的な取り組みとして、平成 26 年 10 月に「セーフティプロモーションスクール (SPS)」の認証制度を創設しました。その後の支援活動を通じて、令和 6 年 4 月末時点で、日本国内 55 校園、海外 35 校園をセーフティプロモーションスクールに認証し、さらに国内外の 74 校園からセーフティプロモーションスクール認証支援の申込を受け、包括的な学校安全推進を目指した支援活動を継続して展開しているところです。

セーフティプロモーションスクールの活動は、令和 4 年 3 月に閣議決定された「第 3 次学校安全の推進に関する計画」において「セーフティプロモーションスクールの考え方を取り入れ、学校医等の積極的な参画を得ながら、学校種や児童生徒等の発達段階に応じた学校安全計画自体の見直しを含む P D C A サイクルの確立を目指す」と明記されるとともに、令和 5 年 6 月に閣議決定された「教育振興基本計画」にも「第 3 次学校安全の推進に関する計画に基づき、組織的・実践的な安全対策に取り組むセーフティプロモーションスクールの考え方を取り入れ、全ての児童生徒等が、自ら適切に判断し、主体的に行動できるよう、安全に関する資質・能力を身に付けるとともに、学校安全に関する組織的取組の推進、家庭・地域・関係機関等との連携・協働、学校における安全管理の取組の充実等を推進する必要がある」と明記され、国の支援のもと、日本国内でのセーフティプロモーションスクールの普及が進められています。

この度、セーフティプロモーションスクール制度創設から 10 年を迎え、わが国の学校安全のさらなる充実と推進の方向性について考えるため、セーフティプロモーションスクールの普及活動にご理解と支援をいただいている国内外 5 市町の教育長による講演を中心とした**記念シンポジウム**を、セーフティプロモーションスクール活動の実践と協働を担う「セーフティプロモーションスクール推進員」の資格認定を目的とした**令和 6 年度第 1 回セーフティプロモーションスクール (SPS) 推進員養成セミナー**として開催し、セーフティプロモーションスクールの活動の国内外への普及を通じたわが国の学校安全の一層の発展を提案したいと考えております。

3. 日時 令和6年10月30日(水) 13:00~17:00

《対面会場参加者の受付は、12:30より、みらい教育共創館で行います。》

《オンライン参加者の受付は、各発表開始時にZoom画面で行います。》

4. 会場 対面会場：大阪教育大学 みらい教育共創館(天王寺キャンパス内)

(大阪市天王寺区南河堀町4-88 TEL:(06)6775-6611〔代表〕)

5. 主催 大阪教育大学 学校安全推進センター

6. 共催 日本セーフティプロモーションスクール協議会

7. 後援 文部科学省、大阪府、大阪府教育委員会、大阪府警察本部、兵庫県教育委員会、滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、宮城県教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、京都市教育委員会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人日本学校保健会、大阪府学校歯科医会、日本安全教育学会、日本セーフティプロモーション学会、東北大学災害科学国際研究所防災教育協働センター、岩手大学教育学部附属教育実践・学校安全学研究開発センター

8. 対象〔対面会場参加定員：80名、オンライン参加定員：80名〕

- ① セーフティプロモーションスクール活動に関心を持つ幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員及び「チーム学校」の関係者
- ② セーフティプロモーションスクール推進員の資格認定を希望する幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員等学校関係者
- ③ 都道府県及び市町村教育委員会の学校安全担当者
- ④ セーフティプロモーションスクール活動の普及に関心を持つ教育行政機関の関係者
- ⑤ セーフティプロモーションスクール活動の普及に関心を持つ後援機関の関係者

## 9. 内容

### **記念行事** (13:00～13:40)

(※敬称略)

開会あいさつ	大阪教育大学長	岡本 幾子
来賓祝辞	衆議院議員 文部科学省 総合教育政策局長	浮島 とも子 茂里 毅
	タイ国教育省 基礎教育委員会事務局 副局長	Thira Bhawangkanantha
	華東師範大学 城市発展研究院長	曾 剛
祝電披露	文部科学大臣	盛山 正仁

### **セーフティプロモーションスクール制度創設 10 周年記念シンポジウム**

#### (1) 基調報告 (13:40～14:10)

##### 「セーフティプロモーションスクール制度創設 10 年の歩み」

藤田 大輔 (大阪教育大学教授 学校安全推進センター長)

日本セーフティプロモーションスクール協議会理事長)

#### (2) 教育長講演 (14:20～16:50)

司会：藤田 大輔 (大阪教育大学教授)

〔実践研修〕 (14:20～16:20) 〔途中休憩 10 分間〕

##### 「国内 4 市町におけるセーフティプロモーションスクール活動の現状と今後の展望」

- ・石巻市教育長 宍戸 健悦 (宮城県石巻市)
- ・八街市教育長 浅尾 智康 (千葉県八街市)
- ・高槻市教育長 西田 誠 (大阪府高槻市)
- ・門川町教育長 金子 文雄 (宮崎県門川町)

〔総合討論〕 (16:20～16:50)

指定発言 濰坊市教育長 杜 全 平 (中華人民共和国 山東省)

質疑応答

#### (3) 閉会行事 (16:50～17:00)

## ※ SPS 推進員養成セミナー受講レポート作成について

セーフティプロモーションスクール推進員認定証の発行を希望される方は、所定の「受講レポート」を提出していただく必要があります。

- ・ 対面会場参加者は、閉会行事終了後にレポートを作成し、会場で提出していただきます。「セーフティプロモーションスクール推進員認定証」は、会場で発行いたします。
- ・ オンライン参加者は、参加受付後のメール（Zoom の URL 等連絡メール）に添付されるレポート用紙を使用してレポートを作成し、セミナー当日中に下記の提出先へメール添付で提出していただきます。

提出先：学校安全推進センター事務係（ncsspinf@cc.osaka-kyoiku.ac.jp）

メールタイトルに、「SPS 推進員養成セミナー受講レポート」と明記してください。

「セーフティプロモーションスクール推進員認定証」は、後日、参加申込書に記載された連絡先住所宛にお送りします。

### 10. 参加費 無料

### 11. 参加方法

参加を希望される個人ごとに、別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、メール添付（ncsspinf@cc.osaka-kyoiku.ac.jp）にてお申込みください。

※申込を受け付けましたら、返信にてご連絡させていただきます。

※オンライン受講者の方には、後日、メールにて参加のための URL、ID、パスワード等の情報をお送りします。

- (1) 申し込み期限 令和 6 年 10 月 15 日（火）17:00
- (2) 申し込み方法 別紙「参加申込書」をメール添付でお送りください。
- (3) 問い合わせ 大阪教育大学 学校安全推進センター 事務係

Tel : 072 - 752 - 9903

※シンポジウム運営の都合により、参加申し込みが募集人数に達した場合は、受付を締め切らせていただくことがありますので、ご了承ください。

※対面会場には公共交通機関を利用してご来場ください。

### ■最寄り駅から会場（天王寺キャンパス）への案内図



#### 【天王寺キャンパスへのアクセス】

JR 天王寺駅、地下鉄天王寺駅、  
近鉄大阪阿部野橋駅下車、  
徒歩約 10 分

JR 寺田町駅下車、徒歩約 5 分

※会場の「みらい教育共創館」は、  
天王寺キャンパス「中央館」西隣